



回覧

にしきまち 集落支援だより

令和4年7月1日 No.19

錦総合支所 地域振興課

錦地域 集落支援員

さんぶいち た え こ

三分一 多恵子

☎ 0827-72-2110



5月9日

うさまるカフェ 宇佐川小学校で「お茶摘み」



宇佐川小学校で恒例のお茶摘みがありました。保護者・地域の方等総勢21名参加し、子ども達のようにすくすくと育った茶葉を摘み、子ども達に教えてもらいながら仕上げていき、少ない時間でむしろ5枚ほどになりました。乾燥したら美味しい新茶が飲めます。みんなで楽しく作業ができたので、きっと特別の味がするのではないのでしょうか、楽しみです^ ^。

他、校長先生より、「体育館前の花壇を今年一般に開放します。皆さんでこの花壇に花を自由に植えて、花いっぱいにしていただきたい。」と呼びかけがありました。きれいな花で宇佐川小学校の子ども達の毎日が心豊かに過ごせるように地域の皆さんがお世話されています。

錦千守会 錦清流小学校で「芋の苗植え会」



「錦千守会」は、錦町で活動されている現在会員51名のボランティア団体です。

錦千守会のメンバー5名が先生で、錦清流小学校1・2年生の皆さんと、中田さんの畑をお借りしてサツマイモの苗を植えました。校長先生が「このようにきれいにしてください。本当にありがとうございます。子ども達が植えるだけの状態にしてください感謝します。」と述べられました。「よろしくお願いします。」

5月23日



の 声で、子ども達は100本の苗をふかふかの土に定植し、水を十分にかけてやり、10月の収穫を楽しみに作業を終えました。校長先生が、「時々様子を見に来て草をとったりしましょう。」と言われました。子ども達の「楽しかったです!」の言葉に、お世話された錦千守会の皆さんも笑顔で「こんなに綺麗に植えられるとは思っていませんでした。私達も楽しかったです。」地域に支えられ、見守られて子ども達は育っていきます。



この苗だけ生育が悪かったのですが、どの子も見つけたら一生懸命水をかけていました。優しいですね。

「沼田ふれあい会」

6月12日

参加型農業体験 その1 女峠(めっとう)棚田の田植え会

代かき



5月、4日の荒おこし・29日荒がき、6月、5日代かき、そして12日に田植えに至りました。その間、草刈りもあり今年は雨が少なく水を引くことも大変でした。しかし、「沼田ふれあい会」のメンバーはあきらめる事なく頑張り、女峠棚田を第2回参加型農業体験の米作りとして開催しました。

参加した子ども達はカエルやイモリに夢中でしたが、田植えを忘れることなく最後まで苗を片手に植え切りました。外国からの参加者は、田植え機を使って初めての田植え体験でとても感激されたようです。田植えもですが沼田ふれあい会の皆さんの目配り気配りには感心仕切りのようでした。

皆さんはとても楽しみながら田植えをすることができました。次は草取り・稲刈り・稲こぎと行事が待っています。

頑張ろう!!



上沼田神楽「八岐大蛇」の一部上演があり、参加者の皆さんは神楽を楽しみ、終わった後には大蛇に触らせてもらうなど貴重な体験をしました。地域の方達も神楽を見に来られ、やはり地域にはなくてはならない上沼田神楽なのだと感じました。

伝統を絶やさずみんなが集う。そんな沼田の皆さんは素晴らしい!!



三木道三 i n 宇佐川小学校

5月31日

レゲエ歌手の三木道三さんが宇佐川小学校を訪問されました。

本校卒業生、松浦奈津子さんが、宇佐川小学校の児童と触れ合ってほしいとの思いで来校のお願いをされたようです。

子供たちは臆することなくレゲエのリズムの取り方・韻を踏む・裏拍子など教えてもらいチャレンジしました。自然を歌に取り入れて魂を込めて声に出す。子ども達はまた新しいことを学びました。

